

平成30年度 児童デイサービスたんぼ自己評価表

	チェック項目	はい	どちらか	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・体制整備	1 利用者が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	✓			個別のスペースが確保されており、活動が豊かにならないう配慮しています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	✓			日によって職員不足を感じることもありますが、職員間や親子の話し合いを行い、声を掛け合って安全に過ごせるよう対応しています。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			✓	一般住宅を貸しているため、改修工事が出来ない現状です。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか		✓		正規職員の間では日々の話しの中で行っていますが、パート職員は出勤日に変動があるため、行き届いていない状況にあります。モニタリング時に細かく伝えるように改善したいと考えています。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	✓				
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			✓	今年度から、当社のホームページにて公開予定です。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			✓		
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	✓			社内研修や外部研修へ積極的に参加しています。	
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等サービス計画を作成しているか	✓				
	10 子どもへの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			✓	契約時にアセスメントシートを記入し支援に使っています。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓			担当者で立案・計画し、出来た内容を全体で話し合い意見を交わしながら、決定しています。	
適切な支援の提供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	✓			季節を過ぎるの行事は固定化しつつありますが、子どもたちの様子や内容に関しては振り返りを行っています。外出等は、職員間で話し合い更に工夫していきたいと考えています。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	✓			平日は利用時間も短いため、内容が固定しがちですが職員一人ひとりに対応しています。長期休暇は、外出やイベントに全員が参加出来るような内容設定に心がけています。	
	14 子どもたちの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等サービス計画を作成しているか	✓			支援計画は、集団・個人の目標設定を立てています。日々の活動については、集団で話しながら、その中で個々の力を発揮できるように心がけています。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	✓			毎日の始業時に、ミーティングを行い確認しています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	✓			始業時のミーティング時に前日の振り返りを行い共有しています。また、議事録に残し、いつでも確認出来るようにしています。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓			毎日記録に残しています。気になることがあった時には、見直し改善に繋がっています。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	✓			年2回モニタリングを行い、必要に応じて支援計画の見直しを行っています。短期間でモニタリングが必要な場合には、随時見直し・的期に支援が出来るようにしています。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	✓				
	関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	✓			
		21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもと下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	✓			
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		✓			現在該当する児童はいません。	
23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		✓			相談支援事業所の担当者との確認のみの場合が多いため、就学前に利用していた施設に確認するように努めています。	
24 学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する機会それぞれでの支援内容等の情報を提供する等しているか		✓				
25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		✓				
26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		✓			機会があれば検討したいと考えています。	
27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		✓				
28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		✓			年度初めや半期に面談を設けたり、送迎の引継ぎ時に状況話し合いを行い、共通理解を持つことが出来ています。	
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		✓				
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓			面談時に、重要事項説明書の読み合わせを行い説明しています。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓			悩み等がある場合には、随時話し合いを行い、その際に必要な助言を行っています。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			✓	父母の会等を設置する予定はありません。	
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓			質問要望などがあれば誠意をもって対応しています。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓			法人のホームページ内で、ブログを併用し、その日の様子発信しています。行事予定に関しては、直前で詳細することが多額(額)ごとの発信が出来ないため、前もって計画・事務連絡が出来ると共に努めます。	
	35 個人情報に十分注意しているか	✓			十分注意して出来ていると思われるが、今後細心の注意を心がけていきます。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓				
非常時等の対応	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	✓				
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	✓				
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓			災害時を想定した訓練を年に2-3回実施しています。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓				
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に、事前十分に説明し理解を促すこととして、放課後等サービス計画に記載しているか	✓				
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	✓			アレルギーの医師指示書は預けていませんが、保護者の方に確認をした上で、注意し対応しています。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	✓			ヒヤリハットが起きた時には、記録に残しファイルを作成しています。モニタリング時に話し合い、共有しています。	